

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 25 年 8 月 27 日(火) 19 時 00 分～21 時 30 分
3. 理事総数：9 名
4. 出席理事：比嘉靖、比嘉一仁、桑江良貴、石川丈、土田真也、田村浩介、下里綱、山城峻、久貝明人
※嘉数栄司(財務部員)

【審議事項】

1) 比嘉会長

1. 大規模災害リハビリテーション支援関連の人選について 【参加については承認 人選は継続審議】
災害時の支援体制として、各県から 8 名程度の異職種でのチームを結成し研修を進めていく(厚労省予算も含まれている)。
平成 26 年 3 月 1 日・2 日に東京で開催される災害リハビリテーションコーディネーター研修会への参加者人選。
「身体障害領域の急性期病院の OT が良いのでは？」との意見も挙がったが、東日本大震災後の実績や OT の専門性を考慮すると精神科領域の OT で人選する方針となる。来月理事会までには決定予定。

2) 久貝理事(事務局)

1. 会員の動向について 【承認】
【入会：23 名】【退会：1 名】
【一時退会にて対応：5 名】※今年度の県士会費納入者リストにないが、会員名簿に登録されていた方。

3) 田村理事(広報部)

1. 広報誌について 【承認】
今年度は、2 度発行の予定。前回は 6 月、次回は、1 月発行予定。
2. 生活行為向上マネジメントについての提案 【継続審議】
 - (1) 研修等案：県士会員向け研修、事例登録の相談、学生向け授業、学会発表支援、
県民向け講演会：(仮)生活行為向上とマネジメントについて
ケアマネージャー向け研修、介護保険領域の業種への研修
 - (2) その他：県士会員の活動を推進する予算について
協会では士会単位ではなく会員の支援を検討している。他士会では「認知症カフェ」に士会予算をつけた例もある。

4) 下里理事(事業部)

1. 行事に利用する T シャツ作製について 【承認】
県民健康フェアや OT フェア等の際に着用する士会用ポロシャツを 20 枚作製。

【報告事項】

1) 比嘉副会長

1. 「生活行為向上マネジメント」の報告：8 月 16 日・17 日参加
推進委員：比嘉副会長、研究協力者(介護保険領域)：田村理事、
研究協力者(医療保険領域)：安里さん(ちゅうざん病院)
今後マニュアルが作成されたら県士会でも取り組みが必要。

2) 事務局

局長：久貝明人

1. 会員の動向について
【改姓：1 名】【異動：2 名】【自宅住所変更：1 名】【異動で所属先不明者：6 名】

2. 受理文書について

日本作業療法士協会(第 47 回日本作業療法学会 ご支援・ご協力の御礼、倫理問題事案への協会対応について(報告))、
他都道府県士会ニュース・会報誌・学術誌・研究冊子(広島、山口、兵庫、三重、高知、東京都、山形、山梨、石川、
福岡、長野、滋賀、秋田、群馬、香川、熊本、京都、山口、神奈川、島根、新潟、福井)
他都道府県士会事務局住所変更(静岡)、他都道府県士会法人変更、役員就任のお知らせ(茨城、三重、滋賀、千葉、福
井、静岡)、九州作業療法士会会長会(都道府県作業療法士会九州士部会運営助成金について(依頼))
第 26 回日本ハンドセラピィ学会学術集会(第 26 回日本ハンドセラピィ学会学術集会へのご後援について、第 26 回日本ハ
ンドセラピィ学会学術集会へのご後援のお礼)、他団体ニュース(沖縄脊髄損傷者連合会、沖縄県手をつなぐ育成会、沖縄県
理学療法士会、沖縄県精神保健福祉会連合会)、沖縄県福祉保健部(第 42 回医療功労賞候補者の推薦について、受勲
並びに褒章候補者の推薦について、第 45 回沖縄県公衆衛生大会における県知事表彰候補者の推薦について(依頼)、平
成 25 年度沖縄県医事功労者知事表彰候補者の推薦について(依頼))、沖縄県福祉保健部高齢者介護課(認知症疾患医療

センター運営指定について(情報提供)、認知症キャラバン・メイト養成研修の実施について、「世界アルツハイマー月間」の取り組みについて(依頼)、沖縄県社会福祉協議会(「介護の日」講演会の後援方について(依頼))、沖縄県公衆衛生協会(第45回沖縄県公衆衛生大会における公衆衛生事業功労賞被表彰者の推薦について(依頼))、沖縄県精神保健福祉連合会(沖福連 家族大会2013 精神保健福祉普及家族大会の開催について(ご案内))、沖縄県医師連盟(第23回参議院選挙結果について)、沖縄県医師協同組合(沖縄県医師協同組合推薦商品熱中症対策商品『塩 JOY サポート』のご案内)、沖縄県臨床検査技師会(沖縄県臨床検査技師会60周年記念誌)、沖縄県高次脳機能障害支普及事業拠点機関(高次脳機能障害講演会へのご後援のお願い)、沖縄県肢体不自由児者父母の会連合会(第46回全国肢体不自由児者父母の会連合会併催第29回九州ブロック肢体不自由児者父母の会沖縄大会へのご案内)、沖縄県共同募金会 那覇市共同募金委員会(平成25年度赤い羽根募金共同募金運動 街頭募金へのご協力について(お願い))、沖縄県共同募金会(平成25年度共同募金活動への協力方について(お願い))、日本通所ケア研究会(第11回日本通所ケア研究大会(合同開催)第9回認知症ケア研究会 in 福山の記事掲載依頼)、日本浮腫療法協会(「浮腫療法講習会」開催案内文書送付について)中部地区医師会(「中部地区医師会設立60周年」「検診センター開設25周年」「ぐしかわ看護専門学校創立5周年」記念式典・祝賀会のご案内)、社会福祉法人 名護学院(事務所移転のご案内)、特定非営利活動法人 沖縄県福祉ネットワーク協会(「臨床美術研修会」のご案内)、テクノエイド協会(福祉用具・介護ロボット実用化支援事業におけるモニター調査事業「募集要項」等の送付)、(株)ビジネスガイド社(Gift Show Autumn2013の案内)、大城喜代子さんを励ます会実行委員会(大城喜代子さんを励ます会へのご案内)、暑中見舞い(沖縄リハビリテーション福祉学院、日本作業療法士協会)

3. 今年度の県士会費、コンビニ納入者不明者リストについて

コンビニ納入情報の変換データが残っていない期間があります。→8月29日に追跡作業完了。

4. OT協会休会制度についての意見収集について

OT協会より休会制度についての意見収集の協力依頼あり。9月末日を目途に協会へ返信。意見等を久貝までメールでお願いします。

5. 『「士会システム」「個人情報」講習会』報告(久貝出席)

平成25年8月24日(土)・25日(日) OT協会にて開催。新規2士会を合わせた37士会が参加。

①必須項目：ログメールによる異動情報の入力及びOT協会への退会受理の連絡。

士会年会費の納入状況の入力。士会役員情報入力。

②その他：「会員管理システム利用に関する誓約書」が必要。

協会事務局サーバー障害時の対応として、大阪にバックアップシステムを新設。

③検討事項：会員管理システムを一本化するか。更新毎の士会会員名簿の配布先(今後は財務部のみ)。

6. 事務局事務員について

上原さんが8月19日より復帰。11月中旬より産休予定。

新規事務員について問い合わせ1件(一般企業事務員として勤務中で、現在の職場と退職時期を調整中との事)。

7. 沖縄県障害児通所給付等不服審査会委員変更について

住吉さん(琉球リハビリテーション学院)から仲間さん(琉球リハビリテーション学院)へ変更予定。

現在、住吉さんの方から県へ変更手続き方法を確認中。

3) 財務部

部長：山城峻

1. 会費について(7月1日~7月31日)

会費収入86件(県士会指定口座への直接納入：20件、コンビニ納入分：66件)

2. 会費納入率(7月末時点)

平成24年度：54.7% 平成25年度：45.2%

3. 会計打合せ：7月23日(火)

4) 学術部

理事：石川丈

1. 研究会支援について

8月に3団体の研究会案内、学会開催および演題募集案内の2件をFAX送信済み。

2. 学術誌について

今回投稿頂いた1件のキャンセルの連絡あり。

理由として、「県士会入会に理解が得られず、投稿をキャンセルする」との事。

5) 教育部

部長：土田真也

1. 現職者共通研修①：7月21日(日)開催済み。

会場：沖縄リハビリテーション福祉学院

受講者：48名(139講座)

※参考：平成20年 93名(268講座)

平成21年 94名+52名(353講座)

平成22年 81名(237講座)

平成23年 76名(232講座)

平成24年 47名+10名(153講座)

決算：収入139,000円(受講料1,000円×139講座)

支出115,525円 残金23,475円

アンケートより：例年2会場で開催しているスケジュールが微妙に動くことで、講座の組み合わせが合わず、2年で受講が終わらないという苦情が数件。→なるべく配慮しているが、講師の都合もあり完全な固定は困難。

医療福祉チャンネルでの受講、事例報告は協会の事例報告登録システムあるいは学会発表で代行可。

急ぎで受講を進めたい会員向けに、制度を再度整理して、広報が必要。

制度がかなり複雑になってきていることから、対応のマニュアルを整備。ホームページに掲載。会員と教育部員が同じマニュアルを参照しながら対応できる形にしていきたい(9月の教育部会議で話し合いを持つ予定)。

2. 事例検討会①：9月8日(日)開催予定。

会場：あやかりの杜(北中城村喜舎場)

応募：5事例 アドバイザー：幸地睦子さん、矢野俊恵さん

現在受講者の募集、発表者のレジュメ回収中。

3. 現職者選択研修(身体障害)：12月1日(日)開催予定。

会場：琉球リハビリテーション学院

4. 日本作業療法士協会認定作業療法士取得研修 選択-12：12月7日(土)-8日(日)開催予定

定員20名、現在申し込み24名(県内10名、県外14名)

会場：7日＝琉球新報本社ビル2階多目的ホール

8日＝おもと天久の杜 大浜第一病院ふれあいホール

5. 事例検討会②：平成26年1月19日(日)開催予定。

6. 日本作業療法士協会SIG登録：「沖縄活動分析研究会」、その他研究会対応できていません。継続課題。

7. 第2回生涯教育制度推進担当者会議：10月5日(土)12:30～16:30、東京都千代田区

主催は日本作業療法士協会。交通費は協会持ち。土田出席予定。

当日会議前にブロック長のみ召集。生涯教育制度推進班長の業務を各ブロック長に割り振る提案があります。

土田、現在同班の九州ブロック長ですので、話し合いの流れによっては新規業務が発生する可能性があります。

8. 士会裁量ポイント：8月18日(日)県民健康フェアでは配布できておりません。

教育部でも意識して声かけしていきますが、各部より士会裁量ポイントの対象者が発生した場合にはリストの提出をいただくと助かります(一旦提出いただいて、年度内の重複配布がないことを確認後配布作業に入ります。事業開催前にいただくと当日に配布していただきやすくなります)

9. 会員対応：現職者共通研修の際に、生涯教育手帳基礎ポイントの対応、生涯教育制度進捗状況の相談対応を行なった。

6) 事業部

理事：下里綱

1. 県民健康フェアについて

8月18日(日)に県民健康フェアを無事終了。前日の準備、当日の運営に関して大きな問題はなかった。旧盆前ということもあり前年度と比べ、来場者が少なかった。

2. 作業療法フェアについて

ポスター作成中。9月2日(月)に大浜第一病院にて発送作業を行う予定。

7) 広報部

理事：田村浩介

1. ホームページについて

- ・コラム
- ・施設リレー
- ・トップの写真
- ・作業療法とは
- ・会員の活動報告

2. 九州ブロック広報部会議

10月12日開催。久田部長参加予定。

8) 福利厚生部

部長：桑江良貴

特に無し

9) 渉外部
特に無し

部長：安里克也

10) 保険部
特に無し

理事：比嘉一仁

11) その他

1. 法人移行準備委員会

法人移行準備委員：石川丈

現在、収支予算および配賦表等の書類を修正し、私学課および医務課との調整を行っている。

※今後の課題

- ①継続事業・会員の福利厚生事業・法人会計等で公益事業に配賦する。
- ②収支予算書変更後、各書類の金額変更する。
- ③収支予算書の書式修正する。

2. パイロット事業

土田理事

1) 全体研修会：7月19日開催済み

会場：沖縄県総合福祉センター

参加者：62名(シンポジスト等含む)

2) 全体研修会(北部地区)：8月23日開催済み

会場：勝山病院

参加者：37名(シンポジスト等含む)

こちらの研修会は北部地区施設のみ、内々に非会員も参加可能の対応をとった。

→37名中、県士会員は16名。

3) 今後は各地区(南部、中部、北部)ごとの活動を促していくことが主業務。

4) いちやりばちよーでカードの配布、活用促進

5) 会計提出：今回は7~9月分→9月末提出

3. 学会

学会長：比嘉靖

組織図作成中。